

会員を増やし、
活動を元気にする
ためのヒント集！

人が集まる

老人クラブの つくりかた

SC大阪「老人クラブ活動サポート事業」を通じて、
府内各市町村の老人クラブから収集した
活動のヒントをまとめました。



老人クラブを積極的にPRしよう

会員のニーズに合った活動をしよう

みんなの力を生かす組織にしよう

老人クラブを積極的にPRしよう

老人クラブの活動は、地域でまだまだ知られていないし、理解されていません。さまざまな方法で積極的にPRを行い、まず、知ってもらうことから始めましょう。

見本
あります！

マークがついているクラブの
チラシ・会報は、SC大阪
ホームページでご覧になれます。



<https://www.sc-osaka.org/document/useful2.php>



1 加入見込み者のお宅を訪問する

見本
あります！

地区の加入見込み者のお宅を訪問し、顔を合わせて老人クラブの活動意義を伝えることは、入会を促すうえで効果的です。

丹北小山長寿会 藤井寺市

会長・副会長の2人で、シニア世代のお宅を1日50軒のペースで訪問。活動案内チラシを持参して楽しいサークルなどの活動内容を説明したところ、老人クラブへの理解が広がり、その後、1年間で14人の新入会員を迎えることにつながりました。



2 ポスター・会報を目立つ場所に張り出す

見本
あります！

老人クラブの活動を紹介するポスターや会報を地域の目のつく場所に張り出せば、活動内容を多くの人に知ってもらえます。



東ときわ台老人クラブ 豊能町

毎月発行の会報を町の広報板10箇所のほか、役員24人の自宅のフェンスにも張り出し、老人クラブの活動情報を広く発信。
近所の人がこの会報を見て、「カラオケをしたい」「麻雀をしたい」などと自発的に入会を申し込んでくることもよくあります。

3 会報をすべての家庭に配布・回覧

見本
あります！

会報を会員だけでなく、すべての家庭に配布、または回覧すれば、活動情報を会員外の人にも定期的に届けることができます。

香南会シニアクラブ 枚方市

毎月発行の会報をグループ長を通して直接会員に届けるとともに、自治会広報誌にも添付し、活動情報を広く発信。またスマホのLINEによる情報交流も推進しており、このような活動を通じてシニアクラブへの理解が地域に広がり、毎年の会員増につながっています。



4 地域の集まりで活動をアピール

ふれあい喫茶やイベント、お祭りなどの場で老人クラブの活動をアピールするのは、加入見込み者とつながれるいい機会です。



鍛冶屋町なごみ会 和泉市

60歳以上なら誰でも参加できる自治会主催の「100円喫茶」の場で、喫茶ボランティアのメンバーや参加者に声をかけて勧誘し、会員を増やしています。60代の若い世代が多く入会しており、1年前は37人だった会員数は、いま、76人にまで増えました。

5 活動をみんなにオープンに

見本
あります！

すぐに入会を求めるよりも、活動を地域の人にオープンにして、まず楽しさややりがいを体験してもらうのも有効なPRです。

自由が丘シニアクラブ 熊取町

タピオ体操(写真)、ピンポン、絵手紙、手芸などのクラブ活動に自治会員は誰でも参加できるようにして、その情報を全世帯配布の会報で伝えていきます。まずは気軽に活動に参加してもらい、なじんだころに勧誘して新入会者を増やしています。



みんなの力を生かす組織にしよう

いろんな属性や個性をもった人たちが
活躍してこそ、組織は活性化します。
老人クラブ活動を
将来につないでいくために、
みんなの力を生かしていきましょう。



1 女性も、もっとリーダーに

老人クラブの会員の約6割は女性。その女性の視点を生かすためには、女性が
もっとリーダーになっていく必要があります。

中野新町老人クラブ友の会 四條畷市

2年前、男性の前会長が健康上の理由で退会したため、副会長を務めていた女性が後継者に。現在、女性だけの役員3人で会を運営しています。会員も大半が女性なので、同じ目線で何でも話せると好評で、毎月の例会への会員の参加率はほぼ100%です。



2 業務の共有化・分担化を進める

これからの時代、業務を会長1人に依存するのではなく、複数のメンバーが力を
発揮して共有化・分担化を進めることが大切です。



中片添いちご会 河内長野市

2年前、現会長が前会長から業務を引き継ぐ際、前会長は1人で何もかも担っていたところを、3人の副会長をそれぞれ事業担当、総務担当、会長補佐とし、会長・副会長で分担する体制に移行。負担を分け合うことで、活動を継続できています。

お役立ち情報

クラブ運営に必要な書類の
ひな型を提供しています

SC大阪ホームページからダウンロードできます
[https://www.sc-osaka.org/
document/useful1.php](https://www.sc-osaka.org/document/useful1.php)



会員名簿

年齢の自動表示機能つき
毎月の誕生会にも、喜寿や米寿のお祝いにも
役立ちます

生年月日をあらかじめ入れておけば、会員の年齢が自動的に表示されます。喜寿(77歳)、米寿(88歳)など、特定の年齢の人を簡単に選び出すこともできます。

会員数合計 15名		令和7年度 会員名簿		なまよクラブ									
男性 5名		女性 10名		2025/4/1 現在									
№	氏名	性別	住所	電話番号	生年月日	年齢	班	備考					
1	大塚 太郎	男	〇〇町00-000	000-0000	S11.12.1	88	1						
2	渡邊 花子	女	〇〇町00-000	000-0000	S20.3.3	80	1						
3	渡川 清	男	〇〇町00-000	000-0000	S15.4.2	84	2						
4	大和 和子	女	〇〇町00-000	000-0000	S11.5.5	88	2						
5	和泉 清子	女	〇〇町00-000	000-0000	S23.7.6	76	3						
6	南 京子	女	〇〇町00-000	000-0000	S14.11.3	85	3						
7	山形 明	男	〇〇町00-000	000-0000-0000	S11.8.13	88	1						
8	山口 和美	女	〇〇町00-000	000-0000	S11.9.17	88	1						
9	大山 裕美	女	〇〇町00-000	000-0000	S17.3.1	83	2						
10	佐藤 幸子	女	〇〇町00-000	000-0000	S22.4.2	77	2						
11	川口 節子	女	〇〇町00-000	000-0000	S11.10.10	88	3						
12	川口 裕二	男	〇〇町00-000	000-0000-0000	S9.7.20	90	3						
13	宮崎 幸	男	〇〇町00-000	000-0000	S19.6.10	80	3						
14	宮崎 みどり	女	〇〇町00-000	000-0000	S20.11.30	79	3						
15	戸田 真知子	女	〇〇町00-000	000-0000	S26.6.20	73	3						

単位クラブ出納帳

金額の自動計算機能つき
電卓などで自分で計算する手間が不要です

老人クラブ出納帳															
年月日	摘要	金額	1 会費		2 雑費		3 特別見守り活動		4 教養講座開催事業		5 スポーツ活動		6 その他		備考
			対金	対金内	対金	対金内	対金	対金内	対金	対金内	対金	対金内	対金	対金内	
4月17日	ノート	200								200					シート①
6月13日	水	1,000			1,000										シート②
6月13日	昼食	5,000												5,000	シート③
7月30日	タオル	2,000				2,000									シート④
8月18日	コピー用紙	2,000							2,000						シート⑤

お役立ち情報

会報やチラシの
ひな型を提供しています

SC大阪ホームページからダウンロードできます
[https://www.sc-osaka.org/
document/useful1.php](https://www.sc-osaka.org/document/useful1.php)

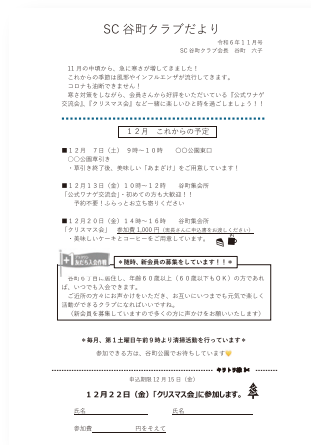


会員募集チラシのひな型



自分のクラブの
情報を書き入れて、
PRにご活用ください。
ほかに手書き用の
ひな型もあります。

会報のひな型



会報を発行して
活動情報を地域に
伝えましょう。
自分のクラブに合わせて
書き換えれば、すぐに
会報ができてあがります。

単位クラブの活動に使える助成金情報

申請について詳しくは、その年度の募集要項が決定した時点で市町村老連を通じてお知らせするほか、SC大阪のホームページに掲載します。

ニッセイ財団

生き生きシニア活動顕彰

高齢者が主体となっていく地域貢献活動に対して、大阪府知事の推薦に基づいて顕彰されます。

顕彰金額 1団体 5万円

対象活動

- ① 高齢者による児童・少年の健全育成活動
- ② 高齢者による障がい者支援活動
- ③ 高齢者による高齢者支援活動
- ④ 高齢者による地域づくり活動

募集期間 毎年10月初旬～11月初旬

申請先 大阪府福祉部地域福祉推進室
福祉人材・法人指導課
法人指導グループ

SC大阪

健康づくり・介護予防活動 及び地域支え合い活動支援事業

SC大阪加盟の単位クラブ、校区老連、市町村老連、ブロック(北摂1・2、河内1・2・3、南河内、泉州1・2)が新規に取り組む事業に対して支援金を交付します。

支援金額 1団体あたり10万円以内

対象事業 新規事業とする

- ① 地域における健康づくり・介護予防事業
- ② 地域支え合い事業

申請期間 毎年2月初旬～3月初旬

申請先 SC大阪



<https://www.sc-osaka.org/>

SC大阪

編集

SC大阪 老人クラブ活動支援委員会

発行

SC大阪(一般財団法人 大阪府老人クラブ連合会)

〒542-0012 大阪市中央区谷町7丁目4番15号 大阪府社会福祉会館内
電話:06-6761-6480 FAX:06-6765-3302